

26. 空気中に浮遊する菌類の観察

目的：空気中に浮遊している微生物を調べてみよう。

準備：シャーレ、ビーカー、ガラス棒、上皿てんびん、ガスバーナー、
培地（水 300mL、コンソメスープの素キューブ 1 個、寒天 4g）

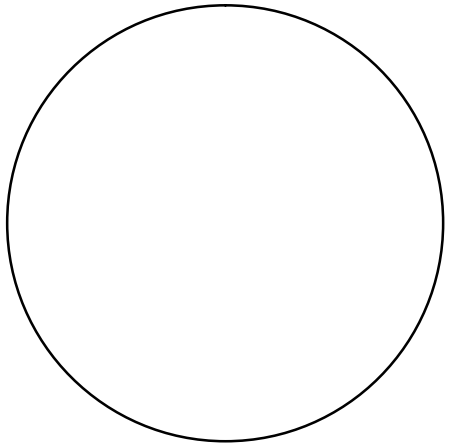

方法：（1） 培地の調製

- ① ビーカーに水 300mL、コンソメスープの素、寒天を加える。
- ② ガスバーナーで加熱しながら溶かし、約 10 分間煮沸する。
- ③ ガスバーナーの炎を大きくし、その炎の下で、④の作業を行う。
- ④ 水で 20 分以上煮沸殺菌したシャーレに、培地を深さ 5mm 程度流し込み、すぐふたをする。

（2） 浮遊胞子の採取

- ① 培地が十分に冷えたら（30℃程度）、シャーレを机の上に置き、ふたを取って 5 分後にふたをする。
- ② ①のシャーレを約 30℃で 1 週間程度培養する。
- ③ 培地に生じた菌（カビ）類のコロニーの数と種類を調べる。
 - ・ 肉眼での観察
 - ・ 顕微鏡での観察
 スライドガラスに薄くのりを塗り、それにカビを軽く押しつけて付着させ、プレパラートを作る。

結果 1：スケッチ

肉眼での観察の様子	顕微鏡での観察の様子
	

※ シャーレ内の状態をスケッチする。

色も記入すること。

結果 2：シャーレ内に繁殖した菌類の種類を記入する。

	色	コロニーの表面の状態	コロニー数	種名
1				
2				
3				
4				
5				
6				

※ コロニーの表面の状態は、「シワがある」や「なめらか」など記入すること

※ コロニーの数は、大きいもの小さい点の様なものも 1 つと数える。

年 組 番氏名
